

小学校 6 年

問いを設定して「海のいのち」を読もう！

豊中市立刀根山小学校

教科

国語

単元名

海のいのち

本時のねらい

・登場人物の相互関係や心情などを捉えながら読み深めてきたことを交流し、登場人物（太一）の行動・心情の変容について、自分の考えをまとめることができる。

本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

・単元を通して、SKYMENU Cloud 発表ノート（ライブ提出箱）や共有された振り返りシート（Excel）を活用して、他者の読みを参照しながら、登場人物の相互関係や心情をより具体的に捉え、自分の考えをよりよいものにしていく。

活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

・SKYMENU Cloud 発表ノート（ライブ提出箱）・Microsoft Excel ・大型モニタ

本時の展開

本時で育む主な情報活用能力

A-STEP3, C-STEP3
D-STEP3, E-STEP3

該当番号の詳細内容は
「大阪府情報活用能力
ステップシート」から確認できます。



学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (5 分)	○本時のめあてを確認する。 「なぜ太一はクエをうたなかったのか考えよう。」 ・前時までに学習してきたことを振り返る。	○SKYMENU Cloud や振り返りシート（Excel）に保存している自らの学習記録を見返すように促す。
展開 (30 分)	○前時までに作成した人物関係図等をもとに、なぜ太一がクエをうたなかったのかについて考え、SKYMENU Cloud 発表ノートにまとめる。 【写真 1】 ○太一がクエをうたなかったことについて、自分の考えと似ている友だち、ちがう友だちそれぞれと考えを伝え合う。 【写真 2】	○SKYMENU Cloud 発表ノート（提出箱・ライブ提出箱）を活用して、前時までの自己の学習記録や他者のノートを参照しながら考えるように促す。 ○指導者は、端末内の SKYMENU Cloud 発表ノートを活用して、1 人ひとりの学習状況を把握し、人物像や物語の全体像をつかめるよう、個別に指導及び支援をする。
まとめ (10 分)	○太一がクエをうたなかったことについて、交流したことを参考に、自分の考えを整理して書く。 ・振り返りシート（Excel）に入力する。 【写真 3】 ※振り返りシート（Excel）・・・児童名・振り返り・学習状況・文字数が一覧になり、共有されたシート	○互いの考えを聞き合ったことをもとに、振り返りシート（Excel）に入力するように促す。

1 人 1 台端末を活用した活動の様子



【写真 1】なぜ太一がクエをうたなかったのかについて考え、SKYMENU Cloud 発表ノートにまとめている様子。



【写真 2】太一がクエをうたなかったことについて、様々な友だちと伝え合っている様子。



【写真 3】太一がクエをうたなかったことについて、交流したことを参考に、自分の考えを振り返りシート（Excel）に入力している様子。

児童生徒の反応や変容

○自らの考えのみで読み深めることにとどまっていた児童も、単元が進むにつれて、1 人 1 台端末を活用して他者の考えを参考にしながら、読み深めるようになっていった。
○単元を通して、課題解決するための方法をそれぞれの児童が選べるようにした。交流することで考えを深めている児童や、1 人 1 台端末を活用しながら自分の考えと友だちの考えを比較している児童の様子が見られた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

○単元を通して、1 人 1 台端末を活用し、他者の考えを参照しながら学習を進めたり、自らの学習記録を見返したりすることにより、自分と他者の読み方の共通点やちがいが、自らの読みの軌跡や成長を児童自身が確認しながら学習を進めることができるようにした。
○単元の第一次では、「海のいのち」を読んだ上で、児童 1 人ひとりが課題設定をした。単元を通して、設定した課題を叙述に基づいて、解決することを促すことで、児童が主体的な読み手になることをめざした。